

事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					
				国・県 支出金	地方債	その他			
2.総務費 1.総務管理費 1.一般管理費	継続	一般管理事務	54,225			10,000	44,225	○総務関係一般管理事務を行う。 ・賃金 臨時職員 電話交換(1人) 1,782千円 町長運転手(1人) 2,584千円 本庁舎警備員(3人) 3,621千円 ・報償費 退職者記念品(13人) 260千円 ・需用費 消耗品費 追録書籍等 1,971千円 ・ " 食糧費 来客用茶菓 40千円 ・ " 印刷製本費 共通封筒印刷 1,176千円 ・役務費 通信運搬費 電話・郵便代 16,560千円 ・ " 広告料 新聞等広告掲載 150千円 ・ " 手数料 印刷機・ファックス保守等 31千円 ・ " 保険料 職員弔慰制度加入事業 388千円 ・委託料 シルバー人材センター委託料(区長宛文書配布等) 1,465千円 " 例規システム更新委託料 3,084千円 " 行政不服審査業務支援委託料 972千円 ・使用料 時事通信情報提供システム 1,037千円 官報情報検索 26千円 個人情報取扱事務WEBシステム使用料 195千円 ・ " 借上料 公務使用自家用車 540千円 電話機 985千円、コピー機等163千 ・ " テレビ受信料 75千円 ・負担金 中部町村会 6,207千円 県町村会 520千円 町村職員採用資格試験 150千円 安全運転運行管理者協議会など 71千円 ・扶助費 見舞金(災害時等) 100千円 ・貸付金 勤労者住宅建設資金貸付金 10,000千円	貸付金 元利収 入 10000
	継続	職員研修	3,265				3,265	○職員研修を実施し、職員の資質と能力の向上を図る。 ・報償費 男女共同参画研修 45千円 ・旅費 普通旅費 講師旅費 15千円 特別旅費 新規採用職員研修・アカデミー参加等 430千円 職員県外研修特別旅費 200千円 ・需用費 消耗品費 新採サポートクラブ消耗品 10千円 ・委託料 職員能力向上研修委託料 2,375千円 ・負担金 アカデミー負担金 90千円、職員県外研修負担金 100千円	



事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			一般 財源	事業内容	摘要
				特定財源					
				国・県 支出金	地方債	その他			
2.総務費 1.総務管理費 1.一般管理費	継続	安全衛生委員会	669				669	○労働安全衛生法に基づき、職員の安全と健康を確保するため委員会(7名)を運営する。 ・報償費 報償金 研修会講師謝金(1人) 30千円 ・旅費 講師旅費 5千円 ・需用費 消耗品費 用紙代 10千円 ・役務費 保険料 傷害保険 24千円 ・委託料 産業医委託料(年額) 600千円	
	継続	情報公開・個人情報保護等	40				40	○情報公開・個人情報保護等に伴う審査会の事務を行う(委員各5人)。 ・報償費 報償金 情報公開審査会委員報償金 40千円	
	継続	秘書業務	2,442				2,442	○町長・副町長の秘書業務を行う。 ・旅費 特別旅費 町長県外旅費(上京等) 1,397千円 ・交際費 町長交際費 950千円 ・需用費 消耗品費 慶弔用のし紙等 10千円 ・ " 食糧費 茶菓等 60千円 ・手数料 町長室椅子カバークリーニング 2千円 ・使用料及び賃借料 使用料 高速道路等 10千円・借上料 タクシー借上 13千円	
	継続	職員厚生	5,373			110	5,263	○職員の健康増進と親睦による明るい職場をつくるため、予防衛生等を行う (健康診断 対象299人、人間ドックなど対象延人数 410人) ・需用費 消耗品費 公用分医薬・衛生用品 15千円 ・役務費 手数料 職員健康診断基本検診 2,387千円 人間ドック・がん検診等 2,971千円	職員がん 検診自己 負担金 110千円

事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					
				国・県 支出金	地方債	その他			
2.総務費 1.総務管理費 1.一般管理費	継続	庁舎管理	28,215			2,281	25,934	○役場本庁舎、保健センター及びマイクロバス等の維持管理運営を行う。 ・賃金 臨時職員 バス運転手(2人) 3,344千円 交通費(2人) 99千円 ・需用費 消耗品費 トイレtpーパー・公用車消耗品等 870千円 ・ " 燃料費 マイクロバス・公用車ガソリン等 2,400千円 ・ " 光熱水費 本庁舎電気・水道・ガス代 7,920千円 ・ " 修繕料 庁舎・公用車修繕 1,950千円 ・役務費 手数料 自動車車検・定期点検等 1,807千円 ・ " 火災保険料 庁舎関係 286千円 ・ " 自動車保険料 公用車関係 649千円 ・委託料 庁舎清掃業務 2,844千円 電気設備保守点検業務等 1,903千円 エレベーター保守管理委託料 1,072千円 ・使用料 本庁舎下水道使用料 300千円 ・借上料 公用車リース料(2台)529千円 AEDリース料(23台)2,022千円 ・公課費 自動車重量税 220千円	厚生会 駐車場 利用料 2,281
	継続	公共施設直営管理事	26,142			26,000	142	○公共施設管理等のためにワークセンターを設立し、これまで各課に分散していた臨時作業員を集約することで作業の効率化と機動性を図る。 ・再任用職員 給料 2,230千円 職員手当 通勤手当、期末手当、勤勉手当 287千円 職員共済費等 653千円 ・臨時職員(8人) 賃金、通勤手当、期末手当 17,172千円 社会保険料 2,184千円、雇用保険料167千円 ・需用費 消耗品 900千円、燃料費 800千円、修繕料 200千円 ・手数料 不法投棄物処理手数料等 100千円 ・傷害保険料 99千円 ・借上料 1,350千円	地域雇用 創出推進 基金 繰入金 26,000
	新規	総合教育事業	28				28	○町長部局において検証委員会を設置し、いじめ問題など教育関係問題に速やかに対応する。 ・報償金 いじめ検証委員会委員報酬 7,000円×4人＝28,000円	
目 合 計			120,371	0	0	38,391	81,980		

事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					一般 財源
				国・県 支出金	地方債	その他			
2.総務費 1.総務管理費 4.財政管理費	継続	財政管理事務	8,293			2,115	6,178	○財政管理(基金等)にかかる事務を行う。 ・需用費 消耗品費 財政関係図書等 30千円 	

事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳			(千円)	事業内容	摘要	
				特定財源						一般 財源
				国・県 支出金	地方債	その他				
2.総務費 1.総務管理費 6.財産管理費	継続	総合賠償保険加入 事業	1,897			300	1,597	○町主催事業等での町民の事故等に対応するため賠償保険に加入を行う。 ・役務費 保険料 総合賠償保険料 1,597千円（対象18,459人） ・補償、補填及び賠償金 補償金 総合賠償補償金 300千円（対象10人分）	共済金 300	
	継続	駅前自転車置場 管理運営	195				195	○JRP浦安駅、赤碕駅に設置する駐輪場の管理を行う。 ・報償費 赤碕駅前駐輪場清掃謝金 60千円 ・光熱水費 駐輪場電気代 110千円 ・賃借料 八橋駅前駐輪場分用地 25千円		
目 合 計			2,953	0	0	300	2,653			
2.総務費 1.総務管理費 9.公平委員会費	継続	公平委員会事務委託	27				27	○県人事委員会に公平委員会事務を委託する。 ・委託料 県人事委員会公平事務 27千円		
目 合 計			27	0	0	0	27			
2.総務費 1.総務管理費 10.交通安全 対策費	継続	交通安全対策	7,645			3,030	4,615	○交通事故ゼロを目標に、安全思想の普及、指導員の活動、組織の育成等を図る。また、鳥取中部ふるさと広域連合が行う交通災害共済への加入申し込み、見舞金請求などの事務を行う。 ・報酬 交通安全指導員報酬 1,029千円 隊長1人、副隊長2人、班長2人、隊員16人 ・賃金 臨時職員賃金345千円 交通災害共済事務 1人×50日 ・報償費 交通安全教室開催報償金(20回)40千円 交通安全共済加入世話人謝金1,450千円 運転免許自主返納支援事業210千円 ・旅費 費用弁償 指導員出勤費 3,176千円、交通安全母の会会議参加費42千円 ・需用費 消耗品費 交通安全対策資材 944千円 〃 食料費 交通安全パレード、街頭啓発時飲食物 13千円 〃 印刷製本費 交通災害共済加入申込書、台帳、加入者証印刷 126千円 〃 修繕料 交通安全街路灯修繕料 10千円 ・役務費 通信運搬費 53千円 〃 保険料 指導員交通災害保険料 24千円 ・負担金 八橋交通安全町連絡協議会負担金 143千円 県交通安全母の会連絡協議会負担金 20千円	交通災害 共済事務 交付金 3,000 交通安全 旗売捌 収入 30	
目 合 計			7,645	0	0	3,030	4,615			

事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					
				国・県 支出金	地方債	その他			
2.総務費 1.総務管理費 12.分庁管理 費	継続	分庁舎管理	21,790			200	21,590	○分庁舎及び赤碕地域コミュニティセンターの各種保守点検をはじめとする庁舎管理。 ・賃金（臨時職員2名、警備員3名、パート1名、マイクロバス運転手1名） 9,160千円 ・需用費 消耗品費 事務用品等477千円 ・ “ 燃料費 公用車ガソリン代等576千円 ・ “ 光熱水費 電気代等3,948千円 ・ “ 修繕料 公用車修繕等350千円 ・役務費 通信運搬費 電話代等50千円 ・ “ 手数料 車検手数料等273千円 ・ “ 火災保険料98千円、 自動車保険料191千円 ・委託料 分庁舎清掃委託料1,881千円 ・ “ シルバー人材センター委託料30千円 ・ “ 電気設備保守委託料216千円、 エレベータ保守委託料638千円 ・ “ 消防用設備保守委託料265千円 ・ “ ホール電動式移動観覧席保守点検委託料184千円 ・使用料及び賃借料 使用料 下水使用料 204千円 “ 賃借料 駐車場、公用車リース代等 3,165千円 “ テレビ受信料(4台分) 37千円 ・公課費 自動車重量税(公用車、マイクロバス) 47千円	ホール 使用料 200
目 合 計			21,790	0	0	200	21,590		
2.総務費 1.総務管理費 13.諸費	継続	事務費等	30,493	26			30,467	○総務関係諸費事務を行う。 ・報償費 報償金 行政相談委員(2人) 72千円 ・需用費 印刷製本費 自衛官募集チラシ 30千円 ・役務費 通信運搬費 自衛官募集関係郵便代 10千円 ・負担金 鳥取中部ふるさと広域連合(管理) 27,672千円 ・ “ 倉吉未来中心管理運営費 2,291千円 ・ “ とっとり被害者支援センター 55千円 ・ “ 八橋警察署管内防犯協議会など 363千円	自衛官 募集活動 委託金 26
	継続	部落自治振興費補助	17,020				17,020	○町政推進の基礎である部落自治の振興を図るため、活動費等に対し助成する。 ・負担金、補助及び交付金 ・ “ 補助金 部落自治振興補助金 15,708千円(156部落) “ 各地区区長会補助金 312千円(9区長会) “ 部落放送修繕補助金 1,000千円	

事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要	
				特定財源					
				国・県 支出金	地方債	その他			
2.総務費 1.総務管理費 13.諸費	継続	式典事業	1,785				1,785	○新成人を招いて成人式を挙行し、祝福する(対象200人) ・報償費 報償金 成人式第二部景品等 135千円 ・ “ “ 条例表彰者審査員報償金 16千円 ・ “ 記念品 成人式記念品、写真 1,048千円 ・ “ 条例表彰等記念品 175千円 ・需用費 消耗品費 式典用スタンド花代等 19千円 ・役務費 通信運搬費 成人式等郵便代 142千円 ・委託料 表彰状筆耕委託料 140千円 ・使用料及び賃借料 使用料 成人式会場 110千円	
	継続	定期借地権設定事業	10,000				10,000	○きらりタウンあかさき及び槻下住宅団地の分譲地に定期借地権を設定し、販売の促進と定住化を図る。 ・公有財産購入費 定期借地権用土地購入費(2区画分) 10,000千円	
目 合 計			59,298	26	0	0	59,272		
2.総務費 4.選挙費 1.選挙管理 委員会費	継続	選挙管理委員会の 運営	211				211	○選挙管理委員会の運営を行う(委員4人)。 ・報酬 委員報酬 165千円 ・旅費 費用弁償 12千円 ・消耗品費 書籍等 30千円 ・負担金、補助及び交付金 負担金 明るい選挙推進協議会連合会 4千円	
目 合 計			211	0	0	0	211		

事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳			事業内容	摘要
				(千円)				
				国・県 支出金	地方債	その他		
2.総務費 4.選挙費 2.県知事・県議 会議員選挙費	継続	県知事・県議会議員 選挙	7,867	7,182		685	○県知事・県議会議員選挙の執行管理を行う。 (平成27年4月12日投開票、期日前投票3月27日～4月11日) ・報酬 委員報酬 110千円 その他報酬 投票管理者等 959千円 ・職員手当等 時間外勤務手当 投開票事務従事者等 4,353千円 ・賃金 臨時職員賃金 1人20日分 138千円 ・報償金 ポスター掲示場謝礼(80ヶ所)200千円 街頭啓発活動参加者謝礼(30人) 30千円 ・需用費 消耗品費 200千円 燃料費 (期日前投票所含む)投票所灯油代 83千 ・ " 食糧費 (期日前投票所含む)投票所湯茶代 105千円 ・ " 印刷製本費 県議選候補者氏名表等 50千円 ・ " 修繕料 計数器、ストーブ、金庫鍵 100千円 ・役務費 通信運搬費 不在者投票用紙郵送料等 50千円 ・手数料 機器点検手数料 446千円 ・委託料 ポスター掲示場管理及び撤去委託料、選挙公報配布等 920千円 ・使用料 個人演説会会場使用料 16千円 ・借上料 投票所、タクシー、発電機等 107千円	県知事・ 県議選 委託費 7,182
目 合 計			7,867	7,182	0	0	685	
8.消防費 1.消防費 1.常備消防費	継続	常備消防費	245,502			245,502	○広域常備消防を維持するため、中部ふるさと広域連合に対し、負担金を支出する。 ・負担金、補助及び交付金 ・ " 負担金 鳥取中部ふるさと広域連合負担金 245,502千円	
目 合 計			245,502	0	0	0	245,502	
8.消防費 1.消防費 2.非常備消防 費	継続	非常備消防事務経費	52,417	1,000	0	24,002	○消防団(消防団員162人)を組織し住民の生命、財産を守る。 消防訓練・教育、火災の予防活動を行う。 ・報酬 消防団員 7,864千円 ・災害補償費 消防償じゅつ金 1千円、療養補償費 1千円 ・ " 休業補償費 1千円 ・報償費 報償金 町ポンプ操法大会参加費等 606千円 ・ " 記念品 町ポンプ操法大会個人賞メダル等 138千円 ・旅費 普通旅費 中国5県消防大会(山口)2人 82千円、 消防大学校団長課(副団長1人) 150千円 ・ " 費用弁償 出動手当4,200円/回(火災・予防運動・演習・出初式等)7,000千円	県支出金 1,000 起債 24,000 諸収入 2

事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳 (千円)			事業内容	摘要
				特定財源				
				国・県 支出金	地方債	その他		
8.消防費 1.消防費 2.非常備消防費		非常備消防事務経費					・需用費 消耗品費 各分団消耗品費等 2,000千円 ・ " 燃料費 消防自動車軽油等 381千円 ・ " 食糧費 町ポンプ操法大会等 100千円 ・ " 光熱水費 消防車庫等電気・水道代 648千円 ・ " 修繕料 消防車・ホース等修繕 400千円 ・役務費 通信運搬費 防災行政無線移動局設備統合電話代等 420千円 ・ " 手数料 消防自動車車検等 426千円 ・ " 火災保険料 消防車庫10カ所など 71千円 ・ " 自動車保険料 消防自動車など 326千円 ・使用料及び賃借料 ・ " 使用料 消防車庫下水道使用料 208千円 ・ " 借上料 第5分団消防車庫 10千円 ・ " テレビ受信料(9分団分) 131千円 ・備品購入費 機会器具 第1分団ポンプ車(19年経過) 24,000千円 事業備品 特設公衆電話用電話機(23機) 72千円 消防用備品 消防団ケブラー手袋 470千円 ・負担金、補助及び交付金 負担金 ・ " 消防団員退職基金負担金 3,303千円 ・ " 消防災害補償組合負担金 970千円 ・ " 消防団員福祉共済掛金負担金 486千円 ・ " 防災行政無線電波利用料 100千円、 その他負担金 504千円 ・補助金 自衛消防補助金 120千円 ・公課費 自動車重量税 348円	
	継続	地域防災力向上事業	1,000	1,000		0	○各地域で防災訓練を開催し、地域の防災力強化を図る。 ・需用費 消耗品費 防災訓練・防災フェスタ消耗品費等 200千円 ・ " 食糧費 訓練参加者非常食配布 100千円 ・負担金及び補助金 負担金 ・補助金 防災資機材整備補助金 500千円 (10組織) ・交付金 自主防災組織活動促進奨励金 200千円 (10部落)  【防災訓練の様子】	県支出金 1,000

【防災訓練の様子】

事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳			(千円)	事業内容	摘要
				特定財源					
				国・県 支出金	地方債	その他			
8.消防費 1.消防費 2.非常備消防費	継続	空き家対策事業	180				180	○町内にある空き家の戸数調査を行い、今後の空き家対策に取り組む上での基礎資料を作成するとともに、空き家等の適正管理に関する条例に基づき、助言指導等を行い、管理不全な空き家の改善を図る。 ・報償費 報奨金 空き家対策審議会委員報酬 70千円 5人×7,000円×2回 ・需用費 消耗品費 事務用品 10千円 ・役務費 通信運搬費 戸数調査連絡費 100千円	
目 合 計			53,597	2,000	0	24,002	27,595		
8.消防費 1.消防費 3.消防施設費	継続	消防施設経費	8,571			2,089	6,482	○防災行政無線、消火栓等を整備し、防災力の強化を図る。 ・役務費 手数料 防災行政無線移動系再免許事務管理手数料 432千円 ・委託料 委託料 要援護者台帳システム保守業務委託料 415千円 	



事業計画の概要

所属：総務課

款・項・目	新規 継続 の別	事業名	予算額 (千円)	財源内訳			(千円) 一般 財源	事業内容	摘要
				特定財源					
				国・県 支出金	地方債	その他			
11.公債費 1.公債費 2.利子	継続	起債償還利子・一時 借入金利子	205,871				205,871	財政融資資金 40,705千円 郵貯・簡保資金 23,892千円 地方公共団体金融機構 70,138千円 鳥取銀行 9,325千円 山陰合同銀行 14,943千円 倉吉信用金庫 3,387千円 鳥取中央農業協同組合 29,797千円 米子信用金庫 6,818千円 鳥取県市町村振興協会 1,598千円 県信用漁業協同組合 2,666千円 その他市中銀行 2,102千円 一時借入金利子 通常分 500千円	
目合計			205,871	0	0	0	205,871		
12.諸支出金 1.諸費 1.国県支出金返納金	継続	国県支出金返納金	100				100	・国県支出金返納金 100千円	
目合計			100	0	0	0	100		
総務課合計			2,134,228	18,980	0	350,359	1,764,889	* 総務課合計額に人件費は含まれていません。(当初予算附属資料に掲載)	